

## MRI、PET検査を受けた皆様へ（臨床研究に関する情報）

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力頂く必要があります。

放射線医学総合研究所では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、本研究とは別途に実施された別の臨床研究のデータをまとめて解析することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

[研究課題名] 撮影済みMRIデータを用いたVSRAD advanceによるアルツハイマー型認知症とレビー小体型認知症の鑑別に関する研究

[データを解析する対象となる別途に実施された臨床研究]

- ① 「PETを用いたアルツハイマー病およびその関連疾患における脳内アミロイドの定量的評価」
- ② 「早期発症アルツハイマー病と晩期発症アルツハイマー病のアミロイド沈着の相違の研究」

[研究機関] 放射線医学総合研究所 臨床クラスタ 脳機能イメージング研究部

[研究責任者] 島田 斉

[研究の目的]

本研究の目的は、レビー小体型認知症とアルツハイマー型認知症を鑑別するための新たなMRI指標を開発することです。

[研究の方法]

●対象となる被験者さん

2005年9月～2010年9月に上記の臨床研究に参加された方

●利用する研究情報

**別途実施済みの研究データを使用しますので、新たな質問や検査の必要はありません。**

年齢、性別、診断や症状の情報、検査所見(MRI画像、心理データ)

- 放医研においてデータ解析し、連結不可能匿名化した診療情報(年齢・性別・診断や症状等の情報)と解析データを国立精神・神経医療研究センターに提出する。

[個人情報の取り扱い]

**お名前や個人情報が出ることは、一切ありません。**

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**上記の研究にご自分の研究記録を使ってほしくない方、またはそのご家族は、2016年5月30日までにお申し出ください。**

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。

いつでもお断りいただけますので、その場合は、下記【問い合わせ先：窓口】に お申し出ください。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所臨床研究クラスタ

臨床研究支援室

電話：043-206-4713

平日：8:30 ～ 17:00